

V 蒲郡市子ども・若者支援ネットワーク協議会の活動報告

1 本年度のネットワーク協議会の活動

(1) 代表者会議の開催(6/7)

- ・28年度活動報告、29年度活動方針・計画等の提案

(2) 実務者会議の開催(6/7 8/21 1/29 3回)

- ・相談窓口の利用状況と今後の課題

(3) 一般社団法人「東三河セーフティネット」との連携を密にした。

(4) 「子ども・若者相談窓口」を市民に案内

- ・広報「がまごおり」掲載、リーフレットを作成し、市民への周知を図った。
- ・小中学校を訪問したり、各地区民生委員会議に出席したりして、相談窓口設置についての周知を図った。

(5) 市内7中学校とサポートステーションとの連携強化

中学卒業時に進路未定の生徒に対し、相談窓口と各中学校と連携を図りつつ、サポートステーションが継続して支援ができる体制を継続した。

(6) 講演会の開催(1/29 市民会館大会議室にて)

- ・新城市基幹相談支援センター センター長 渡辺竜夫氏を講師に招き、「ひきこもり・不登校の若者支援」と題して、講演を開催した。

(7) 他市との連携・情報交換

豊橋市、豊川市、田原市との連携を継続し、情報交換を密にした。また、県との連携も積極的に行った。

2 子ども若者相談窓口の相談件数(30年1月18日現在)

○相談件数(平成28年6月8日開設)

年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
28			2	0	4	16	12	28	16	21	25	43	167
29	45	46	42	46	29	60	49	58	44	18			437

○実人数(年齢・性別)

年度	小	中	高	大・専	15~19	20~29	30~39	40以上	計	男	女
28	2	4	4	0	1	4	3	4	22	21	1
29	1	7	9	1	4	11	4	2	39	29	10

○主な相談内容

年度	親子関係	不登校	学業・進路	いじめ	ひきこもり	非行	就労関係	その他	合計
28	3	8	0	0	7	1	2	1	22
29	1	12	5	0	11	1	5	4	39

みなさんの相談をお待ちしています



蒲郡市子ども・若者相談窓口

子ども・若者相談窓口って何？

自立に困難を抱える子ども・若者一人一人に寄り添い、適切な支援・相談機関の紹介、情報の提供や助言を行う蒲郡市の機関です。
ニート・ひきこもり、不登校、非行に関する困りごとやいじめなど様々な困難に対して、必要に応じて、教育、福祉、雇用など各分野に支援を依頼し、就労・就学に結びつくような対応に努めます。

どんな相談ができるの？

「就労・就学の不安」「対人関係」「生き方の不安」などの悩み、「不登校」「高校・大学の中退」「ニート」「ひきこもり」「非行に関する困りごと」や「いじめ」など、どんな相談でもお受けします。

誰でも相談に乗ってもらえるの？

蒲郡市に在住、在学のおおむね40歳未満の方が対象です。(小中学生、高校生、大学生も対象です) 相談は無料です。
本人、ご家族、親戚、学校、地域の支援団体など、どなたからの相談にも応じます。どこに相談してよいか分からない方は、まず、0533-95-3100に電話をしてみてください。

どのような機関が支援してくれるの？

お話を伺う中で、他機関を紹介したり、連携して支援する場合があります。支援の中核となる機関は、がまごおり若者サポートステーションで、就労に向けて、仕事体験、各種セミナー等を実施しています。また、東三河セーフティネットの家族環境支援士による支援も可能です。その他、子ども・若者支援ネットワーク協議会に参加している、福祉、保健、教育、雇用等の公的機関・民間機関が支援を担当します。

<相談日・相談時間>
毎週 月・水・金曜日 午前9時～午後4時まで
(上記以外の曜日と祝日並びに年末年始は、休み)

<所在地>
愛知県蒲郡市港町 17番 17号
蒲郡市生命の海科学館 1階

<連絡先>
電話 0533-95-3100

相談は、電話でも応じますが、面談をご希望の方は、できるだけ事前に電話をしてからお越しください。

- ※ 蒲郡市子ども・若者相談窓口は、蒲郡市教育委員会生涯学習課青少年センターが運営しています。
- ※ 生命の海科学館は火曜日が休館日となっています。
- ※ 当相談窓口から電話をかけると、青少年センターの電話番号(0533-66-1168)が表示される場合があります。あらかじめご了承ください。

